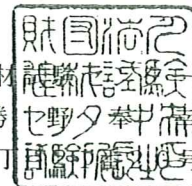




品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを証明する。

平成18年 8月30日

財団法人 建材
中央試験所長 勝
埼玉県草加市稲荷5丁

試験名称	木造建築用座金付ボルトのめり込み試験
依頼者	会社名：株式会社 タナカ住宅資材事業部 所在地：茨城県土浦市大畑702-1
試験体 (依頼者 提出資料)	1. 接合具 商品名：丸座金付ボルトM16 寸法：座金部；外径58mm, 厚さ6mm ボルト部；長さ550mm(ねじ部M16) 板部にボルトを溶接接合したもの(図-3参照) 材質：座金部；SPHC(JIS G 3131) ボルト部；SWRM 10(JIS G 3505) 表面処理：Ep-Fe/Zn 5/CM 2(JIS H 8610及びJIS H 8625) 2. 使用軸組 樹種；すぎ, 寸法；105×105mm 3. 試験体数 7体(うち1体予備試験体) 参 照：図-1～図-3(試験体の形状・寸法)
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計(監修：国土交通省住宅局建築指導課・木造住宅振興室, 企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター)の2章「木造軸組工法住宅の各部要素の試験方法と評価方法」に準じて行った。その詳細を表-1に示す。
試験結果	耐力算定の基礎資料及び荷重-変位包絡線：表-2及び図-4 一定変位時の荷重及び荷重-変位包絡線：表-3及び図-5 荷重-変位曲線：図-6 破壊状況：写真-1～写真-6
試験期間	平成18年 7月12日
担当者	構造グループ 試験監督者 川 上 修 試験責任者 赤 城 立 也 試験実施者 赤 城 立 也 室 星 啓 和 早 崎 洋 一
試験場所	中央試験所